

1 使命

(1) 美術部門と博物部門の共存

美術部門と博物部門が共存する特徴を活かして、様々な方法で芸術文化を市民へ発信する。

(2) 芦屋ゆかりの美術作品・歴史資料等の継承

芦屋ゆかりの美術作品や歴史資料等を収集・保管・調査研究し、市民の財産として次世代に継承する。

(3) 市民参画・協働の促進

市民参画・協働を促進し、市民に親しまれる美術博物館となる。

(4) 子どもへの教育

子ども対象の事業を積極的に実施し、子どもの豊かな感性を育てる。

(5) 学習機会の提供

生涯学習の場として、市民が美術・歴史等に触れ、学習する機会を提供する。